

# 開発行為等による寄贈手続き要領

## (1) 寄贈手続必要書類

### 計2部提出

1部	公共下水道施設寄贈申込書	1部
公共下水道施設贈与契約書		・公共下水道施設贈与契約書
公共下水道施設工事費内訳報告書		・公共下水道施設工事費内訳報告書
添 付 書 類 (各部数へそれぞれ添付)		は押印が必要になります。
位置図 (住宅地図)		
平面図 (出来型図)		
縦断図 (出来型図)		
横断面図 (出来型図)		
公 図 写 (当初提出の公図写と変更が生じる場合は、 最新の公図写を添付してください。)		
※申込人が、会社である場合、寄贈申込書の申込人欄及び贈与契約書の寄贈者の欄には、 社印を押してください。		
寄贈申込書及び贈与契約書、工事費内訳書には必ず捺印を押してください。		

## (2) 公共下水道施設寄贈申込書の寄贈財産記載例

単位に注意してください。

管路施設名称	口径(mm)	数量	備考
硬質塩化ビニル管	φ200	50.12m	区間延長。数字は丸めず、竣工図の
桟・取付管	φ150	3箇所	出来形の値を記入してください。
1号人孔 (コンクリート製)		1箇所	
鉄蓋 (車道部)	φ600	1組	1号人孔の鉄蓋
小型人孔 (硬質塩化ビニル製)		2箇所	
鉄蓋 (車道部)	φ300	1組	小型人孔の鉄蓋
鉄蓋 (歩道部)	φ300	1組	小型人孔の鉄蓋

### 【記入についての注意事項】

- ① 公共下水道施設の数量(延長)については、出来形図における数量(延長)を記入してください。
- ② 取付管については、桟 (蓋も含む) と取付管でひとつの施設としてください。
- ③ 人孔のための鉄蓋は、人孔とは別にひとつの施設としてください。
- ④ 市負担分を含みませんので注意してください。
- ⑤ 管路施設名称・口径(mm)・数量・備考の各項目は記載例にならい記入してください。



令和 年 月 日

日付はすべて記入しないでください。

(あて先) 富士市長 金指 祐樹

住 所

申込人

氏 名

(氏名を自書しない場合は、記名押印すること。)

次の財産を寄贈いたしたく申し込みます。

### 1. 設置場所及び名称

(1) 設置場所 富士市〇〇字〇〇番〇〇外〇〇筆

(2) 名 称 〇〇〇〇宅地分譲など。

設置場所は**地番**でおねがいします。

(道路部分などの代表地番)

「-」や「地先」などを使わずこの書き方で。

本管やますなどが入った箇所だけでなく、  
土地利用する区域内(一連の土地すべて、  
公道部除く。)

### 2. 寄贈財産

管路施設名称	口径(mm)	数量	備考

### 3. 寄贈理由

市が施工する公共下水道施設と同様に統一的な取扱いをお願いするため。

# 公共下水道施設贈与契約書

富士市本市場441番地の1 富士市長 金指 祐樹 を受贈者とし、

住所 氏名   を寄贈者とし、寄贈者が設置した公共下水道施設は、  
今後維持管理を受贈者において行う必要があるので、受贈者、寄贈者の間において、次のと  
おり贈与契約を締結する。

第1条 寄贈者が、  内に設置した次の物件を受贈者に贈与  
する。

管路施設名称	口径(mm)	数量	備考

第2条 前条に規定する物件が位置指定道路及び民地に埋設されている場合には、その位置  
指定道路及び民地の所有権を第三者に譲渡したときであっても、上記物件の所有権は、受  
贈者に帰属するものとする。

2 寄贈者は、前項の規定により、当該位置指定道路及び民地の土地所有権を第三者に譲渡  
しようとするときは、あらかじめ受贈者にその旨を通知しなければならない。

第3条 位置指定道路及び民地の使用期間は、第1条に規定する物件の存続期間中とし、使  
用料は無償とする。

第4条 この契約に定めていない事項につき疑義を生じた場合は、双方協議の上、決定する  
ものとする。

上記、契約を証するため本書2通を作成し、双方記名押印の上、各々1通を保有する。

令和 年 月 日

富士市本市場441番地の1  
受贈者  
富士市長 金指 祐樹 印

寄贈者 富士市永田町一丁目100番地

印

下水道 太郎

令和 年 月 日

# 公共下水道施設工事費内訳報告書

(あて先) 富士市長 金指 祐樹

下記のとおり、公共下水道施設工事費内訳について報告します。

### 開発地域又は名称

## 富士市

### 開発許可申請者

住 所 富士市永田町一丁目 100番地

(寄贈者)

住 所 氏 名

氏名 下水道 太郎

## 工事費 ￥

1

(注1)「工事費」は、消費税及び地方消費税込み額を記入してください。

### 1) 工事費内訳

名称	金額	摘要
材料費	円	
労務費	円	
経費	円	
消費税及び地方消費税	円	
合計	円	

(注2)「合計」は、消費税及び地方消費税込み額を記入してください。

## 2) 材料書内訳書

管路施設名称	口径(mm)	数量	単価(円)	価額(円)
合計				

(注3)公共下水道施設の数量(延長)については、出来形図における数量(延長)を記入してください。

(注4)合計の価額については、材料費の金額と一致させてください。